

「科学 Try アングル岡山」 行事等 報告書

行事名	科学大好き岡山クラブ 倉敷会場 (H21 年度体験実習) 体験実習～ガラスの不思議を体験～ (吹きガラスによるガラスの制作)		
担当部門・機関	倉敷芸術科学大学		
開催日時・期間	平成 21 年 7 月 26 日 (日) 10:00～12:00	会場	倉敷芸術科学大学 芸術学部実習室

《概要》

倉敷市立玉島西中学校の生徒および保護者 (12 名) を対象に、ガラス工芸の技法のひとつである吹きガラスによるガラス制作の体験実習を実施した。ガラスは常温では固くて衝撃を与えれば割れてしまうが、高温に熱することで飴のように柔らかくなり、さまざまな形に形成することができる。この性質を利用し古くから行われている吹きガラスの技法によるガラスの制作過程を体験しながらガラスの不思議を体験した。

《参加者》

倉敷市立玉島西中学校の生徒さん 9 名、保護者他 3 名

《報告事項》

◆当日のスケジュール

- 10:00～ ガラス実習室にてオリエンテーション
- 10:15～ 吹きガラス制作デモンストレーション (本学指導教員)
- 10:30～ 体験実習  
オリジナルガラスの制作
- 11:30～ 本学学生制作作品の見学  
本学教員の解説による、各種作品の技法、特徴などの紹介
- 12:00～ 終了

◆当日の様相



指導教員の実演に続き、生徒たちがガラス作りに挑戦した。まずは熱した竿に溶けたガラスを巻きつけ、竿を吹いてガラス玉の中に空洞を作る。制作したい大きさになるまで溶けたガラスを巻きつけ、大きさが決まったらガラス玉の表面の形を整える。再びガラスを熱しながらガラスの口を広げていき、最後にバーナーで熱して切り口を整える。保温庫で丸一日かけて冷まして完成となる。

最後に大学生がいろんな技法で作ったガラス作品を鑑賞し、ガラスの不思議を体験した。